



# 笑顔でおもてなし「ようこそ出雲へ」 出雲大社「平成の大遷宮」に向けて

## いよいよ近づく「本殿遷座祭」

「出雲大社」は、県内で最も多くの観光客が訪れる名所です。

現在、60年ぶりの大遷宮が行われている「出雲大社」。いよいよ5月10日、「出雲大社」の主祭神大國主大神が、御仮殿から御修造が終わった御本殿へおかえりになる「本殿遷座祭」が行われます。

今月は、「平成の大遷宮」や奉祝行事と、その期間の交通対策などについてお知らせします。

### 平成の大遷宮とは？

国宝に指定されている現在の御本殿は、延享元年（1744）の造営以来、文化6年（1809）、明治14年（1881）、昭和28年（1953）と御修造を重ね、日本最古の神社建築様式「大社造」を今に伝えていきます。

「平成の大遷宮」は、平成20年4月から平成28年3月までの8年間に渡る御修造です。この度の御遷宮では、御本殿は建て替えられず、主に大屋根の檜皮の全面葺き替えや、風雨などで腐朽した部材の修理が行われています。

### たくさんの方の観光客を出雲へ

市では、全国から出雲へたくさんの方にお越しいただけるよう、数年前から、県や観光協会などの団体と協力して、東京・大阪などで出雲の観光PRキャンペーンを行ったり、雑誌や新聞等への取材依頼、記事や広告掲載などを行い、情報発信を行ってきました。

多くのメディアに取り上げられたことから、近年出雲を訪れる観光客の方も増えてきました。特に、出雲大社の門前町「神門通り」は、電線の地中化や石畳舗装などの工事が完成し、多くの飲食店や土産物を扱う店が立ち並び、たくさんの方が行き交い、にぎわいを見せています。

### インタビュー

#### 「門前町らしいおもてなし」でお迎えします

神門通り廻りの会

代表 田邊達也さん



神門通り廻りの会では、5月10日の本殿遷座祭の夜、「神門通り灯路」と銘打って、市内須佐地域で作った行灯を並べ、夜の演出を計画しています。

このほか、毎月一斉に通りのごみを拾うなど、環境美化にも努めています。お越し頂いた方に気持ちよく過ごしていただけるよう、出雲大社の門前町らしい、上品なおもてなしでお迎えます。



# 遷宮を祝う行事が盛りだくさん

「平成の大遷宮」を奉祝し、5月12日(日)から6月9日(日)までの間、神楽、能、狂言、流鏑馬などの伝統芸能やコンサートなど、さまざまな奉祝行事が行われます。

開催内容や日程、場所など詳しくは、出雲大社「平成の大遷宮」奉祝事業実行委員会ホームページ、または市役所や観光案内所、コミュニティセンターなどに置いてある「出雲大社平成の大遷宮奉祝行事ガイドブック」をご覧ください。



うけど 請戸の田植踊(福島県浪江町)



おおどきかぐら 大土地神楽保存会神楽方(大社町)

## 交通対策にご協力をお願いします

5月10日(金)以降、6月9日(日)までの奉祝行事期間には、出雲大社周辺の混雑が予想されます。このため、下図のように交通規制等を予定しています。ご理解とご協力をお願いします。また、できるかぎり公共交通機関をご利用ください。

### アクセス・駐車場案内



## 歓迎・おもてなしの心で お迎えしましょう

出雲に来られたお客さまに、少しでも喜んでいただきたいと、地元の方々の協力により、歓迎用吊りビラの掲出や、プランターを設置しています。

また、笑顔でのあいさつや「ようこそ」の声をかけることで、よい思い出を作ってください、繰り返し出雲を訪れていただこうという取り組みとしていきます。市民あげて、気持ちよい対応でお迎えしましょう。



主要ルート沿いの住民団体と協働した歓迎用プランターの植え付け(3月29日神西沖町)

### おたずね

○奉祝行事、期間中の交通アクセス・規制のおたずね/  
出雲大社「平成の大遷宮」奉祝事業実行委員会  
☎ 53-8510  
<http://izumooyashiro-daisengu.jp/>

○観光全般のおたずね/  
観光交流推進課  
☎ 21-6588  
FAX 21-6585